

ふくい街角景気速報

(令和2年1月分)

調査期間 令和2年1月10日～27日 (回答率：90%)

概況

景気の現状判断DIは39.7となり、前月と比べ3.3ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは42.5となり、前月と比べ1.1ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 39.7 (前月比 +3.3)

- 家計動向関連では、前月に比べ7.2ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ3.9ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ7.7ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

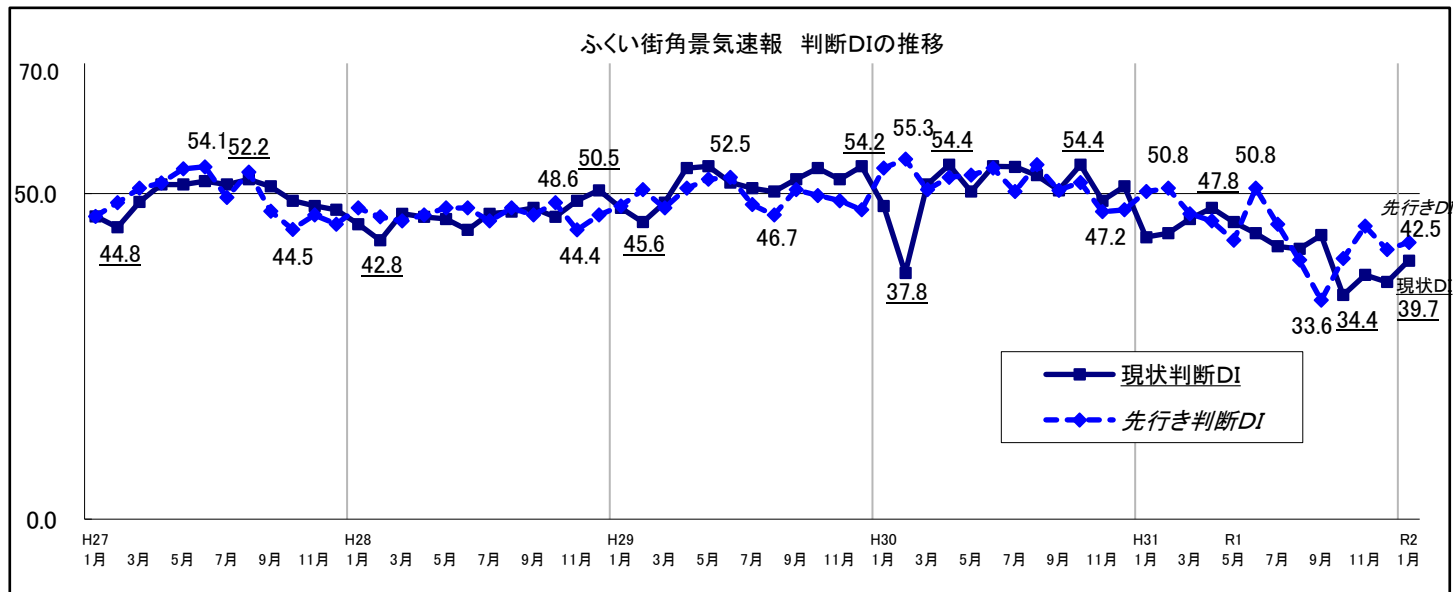
- 大手メーカーのスマートフォンの新モデルが出てきて、受注が増加している。(電気機械)
- 雪が降って年配の方の来店が少なくなる時期だが、今年は天気に恵まれ、客足が多い。(レストラン)
- 暖冬により灯油販売量が大幅に減っている。(石油関連製品販売)

■景気の先行き判断DI 42.5 (前月比 +1.1)

- 家計動向関連では、前月に比べ2.2ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ1.6ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ3.9ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 3月までは自動車業界にとっては需要期のため、良い傾向が続くと思う。(自動車販売・整備)
- 4月以降の先行受注が昨年の長期GWの反動もあり、前年比を大きく割っている。また、新型コロナウイルスの影響で、さらに悪化する恐れもある。(旅行代理店)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R1 8	9	10	11	12	R2 1	(前月差)
合計		41.5	43.6	34.4	37.5	36.4	39.7	+3.3
家計動向関連		45.1	47.3	32.1	33.3	35.6	42.8	+7.2
小売		45.2	48.4	29.8	35.0	33.3	40.8	+7.5
飲食		66.7	58.3	58.3	25.0	50.0	56.3	+6.3
サービス		39.6	41.7	31.3	31.8	36.4	43.2	+6.8
企業動向関連		39.1	41.7	36.7	42.2	37.5	33.6	▲3.9
製造業		36.4	38.5	37.0	43.2	35.2	28.4	▲6.8
非製造業		45.0	50.0	36.1	40.0	42.5	45.0	+2.5
雇用関連		34.6	34.1	37.5	40.4	36.5	44.2	+7.7

○回答別構成比

	年 月	R1 8	9	10	11	12	R2 1	(前月差)
良くなっている		1.1%	4.4%	1.1%	0.0%	0.0%	3.3%	+3.3
やや良くなっている		8.8%	13.3%	6.7%	6.7%	10.0%	11.1%	+1.1
変わらない		49.5%	42.2%	34.4%	45.6%	37.8%	37.8%	+0.0
やや悪くなっている		36.3%	32.2%	44.4%	38.9%	40.0%	36.7%	▲3.3
悪くなっている		4.4%	7.8%	13.3%	8.9%	12.2%	11.1%	▲1.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R1 8	9	10	11	12	R2 1	(前月差)
合計		39.8	33.6	40.0	45.0	41.4	42.5	+1.1
家計動向関連		37.0	33.2	42.4	43.9	42.2	44.4	+2.2
小売		35.5	28.2	44.4	42.5	39.2	44.2	+5.0
飲食		41.7	41.7	50.0	68.8	50.0	56.3	+6.3
サービス		39.6	43.8	35.4	38.6	47.7	40.9	▲6.8
企業動向関連		43.8	34.1	37.5	45.3	39.1	37.5	▲1.6
製造業		44.3	36.5	38.0	40.9	38.6	35.2	▲3.4
非製造業		42.5	27.8	36.1	55.0	40.0	42.5	+2.5
雇用関連		40.4	34.1	37.5	48.1	44.2	48.1	+3.9

○回答別構成比

	年 月	R1 8	9	10	11	12	R2 1	(前月差)
良くなる		1.1%	0.0%	0.0%	3.3%	3.3%	1.1%	▲2.2
やや良くなる		11.0%	7.8%	11.1%	14.4%	10.0%	16.7%	+6.7
変わらない		40.7%	31.1%	46.7%	47.8%	44.4%	45.6%	+1.2
やや悪くなる		40.7%	48.9%	33.3%	27.8%	33.3%	24.4%	▲8.9
悪くなる		6.6%	12.2%	8.9%	6.7%	8.9%	12.2%	+3.3

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	嶺南	カフェ	お歳暮、お年賀を含む年末年始の需要があり、9月に比べて売上が良かった。
	企業 動向	福井	不動産・建設	繁忙期直前だが、今年は動きが早くなっており好調である。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	小売店	ヒット商品があり、受注が多く、売上が上がった。
		福井	大型小売店	消費税増税の駆け込み購入の反動が減った。
		福井	自動車販売・整備	週末に大規模イベントを開催したところ来場客が多く、受注もほぼ計画通りであった。
	企業 動向	丹南	電気機械	大手メーカーのスマートフォンの新モデルが出てきて、受注が増加している。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	業者からの求人票が3か月前よりも多くなってきた。
③変わらない	家計 動向	丹南	小売店	消費税増税直後よりは良くなっているが、前年同時期に比べると変わらない。
		福井	レストラン	雪が降って年配の方の来店が少なくなる時期だが、今年は天気に恵まれ、客足が多い。
		嶺南	旅館	例年、売り上げが伸び悩む月であるが、ここまで順調に来ている。
		坂井	観光・レジャー施設	屋内遊具の新アトラクションを導入するとともに、天候に左右されない屋内型イベント等を冬期間中に開催した。暖冬で天候も安定していて、入場数も前年を上回り、好調だった。
	企業 動向	奥越	電気機械	受注状況に変化が見られない。
		嶺南	コンクリート製品	北陸新幹線と地元公共事業で売上はある程度上がっている。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	人材確保面では一定の水準が保たれてきていると感じる。
④やや悪くなっている	家計 動向	坂井	小売店	今年は県外からの観光客が激減している。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	値下げをしても必要ないものは買わない傾向がさらに強まっている。福袋も1つでも必要ないものが中に入っていたら、購入しない傾向が顕著に見られた。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	暖冬により冬物商品を扱う店舗が苦戦している。
		福井	結婚式場	消費税増税の影響で、シビアに考える客が増えたように感じる。
	企業 動向	奥越	繊維	資材はやや増加しているが、アパレル品は消費税増税の影響や暖冬により急速に悪化しており、総合的に見て第3四半期から10%ほど悪化している。
		福井	化学・プラスチック	分野によっては米中貿易摩擦の影響を受け、低迷しているものもある。また、物流費や人件費の高騰、中東情勢による原油高を受けた原材料費の上昇も業況に影響を及ぼしている。
		丹南	建設業	閑散期に入り売上は減少しているが、暖冬により微減で済んでいる。
雇用	福井	就職情報誌	求人件数の伸びを感じない。	
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	年末年始にかけての悪天候はかなりの痛手であった。依然として商店街を通る方は少なく、寂しい人通りである。正月明けの消費の落ち込みは昨年よりもひどい状態だった。
	企業 動向	福井	眼鏡	12月は消費税増税後の購買意欲低下が少し回復したと感じていたが、年始以降に売上が低迷し、改めて消費税増税により購買意欲が下がっている印象を受けた。
		福井	一般機械	商談や受注が減少している。
		福井	石油関連製品販売	暖冬により灯油販売量が大幅に減っている。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	雇用	嶺南	学校就職担当者	2021年卒業生を対象にした企業の採用活動が2~3か月後にはピークを迎えることが予想されることから、景気は良くなると推測される。
②やや良くなる	家計動向	坂井	小売店	春に向かって地元農産物の入荷が増え、来客数増が見込まれる。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	オリンピックイヤーの盛り上がりが出てくる。また、新型コロナウイルス、インフルエンザでの外出控えが終息し、少しは上向くと予想している。
		坂井	観光物産店	異動の時期になるので、今よりも手土産の需要が増えてくる。
		福井	自動車販売・整備	3月までは自動車業界にとって需要期のため、良い傾向が続くと思う。
	企業動向	福井	運輸	雪もなく、順調に推移すると思われる。
③変わらない	家計動向	福井	商店街	特に良くなる理由がない。今後の再開発による来客の減少が心配である。
		福井	小売店	暖かくなり、購買意欲が高まることを期待するが、景気に大きく影響するとは考えにくい。
		坂井	旅館	昨年同月比で同じくらいの予約状況である。
		坂井	観光・レジャー施設	今後も引き続き、春休みやGWのイベント企画等の新たな魅力の向上により、集客効果を高めていきたいと考えているが、日並びや天候等の関係もあり予想しがたい。慎重に様子を見ていきたい。
	企業動向	福井	眼鏡	例年2月は低迷期で、その後3月から回復していく。消費税増税後の購買意欲低下の消費者心理が落ち着くだろうと考えられる。
		福井	一般機械	客先である建設機械業界は、国内生産の需要停滞の兆しがみえ、建設機械メーカーの在庫調整と台風19号の被害に伴う生産停止の影響を受け、受注が大幅に減少しており、先々の見通しも不透明となっている。
		嶺南	食品	全体的に荷動きが悪い傾向にあり、しばらくこの状態が続くと思われる。
		丹南	建設業	3月中旬ごろまでは閑散期なので、売上は横ばい状態だと思う。
	雇用	嶺南	労働相談員	嶺南地域でも、「働き手が足りない」と言う声を聞くようになり、人材不足の波が波及してきたと感じている。
		福井	ジョブカフェ担当者	現在の求人状況が変わらずに続くと思われる。
④やや悪くなる	家計動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	新学期シーズンになるが、需要は確実に減少していくと予測している。新入学・卒園需要もカジュアル化し、単価はダウンすると思う。持っているものを着回しする傾向が強くなると思われる。
		坂井	スーパー	消費税増税による買い控え、暖冬による冬物商品不振、米中貿易摩擦等世界経済の不透明感からやや悪くなる。
		嶺南	旅館	春先はいつも伸び悩むので、今年もその傾向がある。
	企業動向	嶺南	コンクリート製品	4月になると公共工事が一段落する。
		福井	金融機関	米中貿易摩擦など世界経済を心配する声、人材・人手不足による売上機会の損失を心配する声が目立つ。
		福井	不動産・建設	繁忙期終盤に差し掛かり、落ち着いてきていると思う。
	雇用	嶺南	ジョブカフェ担当者	雇止めなど雇用情勢の変化が見られ、やや悪くなると思う。
⑤悪くなる	家計動向	丹南	商店街	引き続きの消費低迷に加えて、新型コロナウイルスの影響で、さらに消費が落ち込むことが予想される。
		福井	旅行代理店	4月以降の先行受注が昨年の長期GWの反動もあり、前年比を大きく割っている。また、新型コロナウイルスの影響で、さらに悪化する恐れもある。
	企業動向	福井	石油関連製品販売	新型コロナウイルスの影響による外出の減少が予想される。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	1
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)